

「東北地方太平洋沖地震」対策会議の設置について

平成23年3月14日
北陸電力株式会社

東北地方太平洋沖地震により被災された皆さまには、心からお見舞い申し上げます。

当社は、今回の災害に伴う被災地域での電力不足等に対する応援を確実に実施するため、社長を議長とした「東北地方太平洋沖地震」対策会議を設置し、本日(3月14日)午前9:00から第1回会議を開催しました。

当社では、管内のお客さまへ安定して電気をお届けしたうえで、被災地域の電力会社の要請に応じて、被災地域以外の電力各社と連携しながら、融通送電等の応援を行っています。

なお、日頃から皆さまには省エネにご協力を頂いておりますが、現在のところ、管内のお客さまに、今回の災害に関連した計画停電や節電をお願いする状況にはありませんので、冷静なご対応をお願いいたします。

引き続き、状況の変化に応じて適切に対応してまいります。

以 上

東日本(50Hz)と西日本(60Hz)では電気の周波数が異なるため、当社の電気を東日本に送るには周波数を変換することが必要ですが、この周波数変換施設の容量には限界(100万kW)があります。